

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)	平成26年度第1回川西市人権施策審議会		
事務局 (担当課)	市民生活部 人権推進室 人権推進課 内線(2411)		
開催日時	平成26年7月3日(木)午後2時～午後4時		
開催場所	川西市役所 庁議室		
出席者	委員	多久和 桂子・宮坂 満貴子・石元 清英・藤井 美江・齋藤 尚志 安田 美予子・前中 豊・南 朋子・大面 昌美・水田 賢一・牛尾 巧 欠席:藤井 美江	
	事務局	市民生活部長・人権推進室長・人権推進課主査・総合センター所長	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合、その理由			
会議次第	1.あいさつ  2.審議事項  人権問題に関する市民意識調査結果について  人権行政推進プランの見直しについて  3.その他		
会議結果	別紙審議要旨のとおり		

【別紙】

審 議 要 旨

審議事項

「人権問題に関する市民意識調査結果について」

・事務局から、調査結果報告書についての概要を説明

・会長から、調査結果から読み取れること(分析)について説明・報告

(質疑意見等)

会 長 何かご意見、ご質問等がありましたらどうぞ。

委 員 報告書には、今、会長から考察していただいたことは載るのか？

事務局 個別の質問項目毎ではなく、全体を通しての考察したものを載せる予定である。

委 員 できれば、今説明していただいたように各質問項目毎に載せていただければ理解しやすく  
て良いと思うのだが。

委 員 この報告書は、どのように配布や周知を考えているのか？

事務局 基本的には、市のホームページには、全文を載せ、概略版については、広報かわにしの人権問題特集に載せ、周知していきたい。冊子版は大量印刷は考えていない。

調査項目の結果について委員間で感想交流

委 員 報告書にこの審議会での意見のまとめみたいなのは載せるのか？

会 長 一般的には、調査に関わった学識経験者などがコメントするパターンが多い。審議会のコ  
メントは難しいと思う。課題を明記することぐらいは可能だが。

委 員 私は、全体の考察は絶対必要だと思う。それを受けて次の施策に反映させるものだと思  
う。項目毎よりもまとめ的に簡潔でよいから。

会 長 本来的には、その通りだと思う。ただ、自治体によっては、調査結果だけの報告書も多々  
ある。どうするかここで詰めていただければよいと思う。

委 員 話は少し戻るが、この調査に協力・回答していただいた方々にフィードバックすることも大  
事だ。無記名なので、個々には無理だが、ホームページで全面公開するのか、情報公開  
コーナーでの報告書閲覧にするのかまた他の方法もあるのか。決めた方がよいのでは。

事務局 両方とも実施していく予定である。

委 員 高齢者、障がいのある方々は、なかなかインターネットなど使えないのでそのような人々  
にも知らせられるような配慮もほしい。

事務局 先ほども意見いただきましたが、広報かわにし人権問題特集での概要掲載で対応してい  
きたい。

会 長 報告書のスタイルについては、このままではなく、各項目でのコメントやまとめ  
(調査結果からみえてきたこと)を最後にいれる。それは私が書くということによろしいか。

委員	<p>よろしくお願いします。</p> <p>審議事項 「人権行政推進プランの見直しについて」</p>
事務局	「人権行政推進プラン」の見直し・改定についての主旨説明及び改定のポイントについて説明
会長	項目や文言等はいろいろ整理したほうがいいものもある。
委員	具体的な人権課題で、女性や障がい者の問題、インターネットによる人権、マスメディアの問題、一人親家庭、職場の人権、高齢者・障がい者の累犯、生活保護受給者の問題など気になる点が何点かある。どうされていくのか。
委員	いろいろ細かなところでは、私も気になるところはあるが、基本ベースでは、法務省のものを利用した方が、共通性があってわかりやすいのではないか。
委員	いろいろな人権課題について、その課題について、どこに相談したらよいかも併記した方が良いのではないか。
委員	人権啓発について、もう何十年も前からの課題だったと思うが、あまり改善、進歩していないように感じる。このプランなども改定もしてきているが、その都度の総括はできているのか。また、他自治体で、こんな取り組みは効果的だったみたいな事例はないのか。もしあれば、川西市でも取り入れていけたら良いと思う。
事務局	何をもちて啓発が進んだのかというのは、効果的な啓発なり、その効果測定は、他都市でも同じように苦慮している。ただ、目安としては、同じ啓発でも、全市的なものではなく、地域単位で、進めていくことが重要だという方向性で、近年そちらの方に比重はかけていっている。
委員	他人の人権を侵すのはダメだという教育が主だったと思うが、これからは、自分の人権を主張できるような教育も大事ではないか。そういうこともプランの中で表明してほしい。
会長	いろいろ意見をいただきました。これらを参考に事務局でまとめていただいて、次会の審議会に向けてプランのたたき台をつくっていききたい。
事務局	今後は、小委員会形式で、プランのたたき台をつくっていききたい。その上でまた、この審議会で提示していききたい。いかがでしょうか。
会長	それで進めていってよろしいか。
事務局	事務局としては、構成員は、3人ぐらいで考えているが、
委員	おまかせします。

委員

たたき台をつくっていくうえで、1点要望しておきたい。病気を起因とする差別や偏見のところで、アルコール依存症や薬物依存などの問題も含めて、このところをもう少し詳しくしてほしい。

会長

また、他に意見がありましたら、事務局の方にお寄せください。それも小委員会で議論させていただきます。

終了